

Suggestions for Spiritually Rich Life

心豊かな暮らしの提案

ものづくりのまちに生きる私たちだからこそ、大切にしたいものがある。
先人から受け継いだものの価値に早く気付いてほしい。

Photo:今井淳三さん宅のキッチン



今井淳三^{じゅんぞう}さん(京町)

7月に「多治見市建築物における美濃焼タイル施工補助金」を活用し、美濃焼タイルを使ったキッチンのリフォームを行う。以前は、美濃焼タイルにひと昔前の外装タイルのイメージしかなかったが、モザイクタイルミュージアムでサンプルを見て認識を改める。ニューヨークやミラノで使われている「ブルックリンスタイル」のタイルも実は多治見で作られていることも知る。

※補助金について詳細は5ページ参照

「多治見市建築物における美濃焼タイル施工補助金(以下、タイル施工補助金)」のことは息子の友だちから聞いて知りました。市役所(産業観光課)の方に柔軟な対応をしていただき、スムーズに申請の手続きを進めることができました。

タイルはサンプルを見た中で笠原のS製陶所のものを選び、最終的に直接会社まで行き選定しました。こうしたことができるのも地元ならではです。

完成したキッチンはクロスでは実現できない高級感があってとても気に入っています。施工を担当した株式会社オーシマホームによると、内装タイルの施工例はまだ少ないとのことですが、うちの美濃焼タイルを使ったキッチンが想像以上に素敵だったということで、タイル施工補助金の制度を施主に紹介しているそうです。タイルの魅力をもっと多くの方に知ってほしいです。



1 水野モータースのモザイクタイルの壁画。オザワモザイクワークスのタイルを使い陶磁器意匠研究所修了生の金森真奈美さんがデザイン 2 丸朝製陶所の大型窯。一度に4,800個の製品が焼ける 3・5 見学できる工場の様子 4 海外へ輸出している「多治見カップ」

そんな私たちの活動を後押しするように、今年度から「タイル施工補助金」という制度ができました。早速、家の自動車店「水野モータース」の店舗脇に高さ1.5m、横32mほどのモザイクタイルの壁画を制作しました。青や白、緑色などのモザイクタイル約7万8千枚を貼り、自動車の形や幾何学模様を表現しました。

今回、モザイクタイルの壁画が制作できたのは、周りの人たちの協力があつたからこそです。うちの施工例をきっかけに、タイルの街らしい景観が広がればうれしいです。



水野一清さん
有限会社水野モータース
タイル施工補助金を使い自社の店舗脇を装飾。

うちの工場を「多治見市美濃焼産業観光振興補助金(以下、美濃焼振興補助金)」を使いオープンファクトリー(製造工程を公開する工場)にしたのは、第一に地元の方に多治見の産業のことを知ってもらいたかったからです。今の多治見市を築いてきた陶磁器産業を無くすことはできない。後世へ継承するためにも必要だという思いもありました。

今は大人のみですが、いずれは小学校の社会科見学などにも活用してもらいたいと思っています。そのために、工場の受け入れ態勢をさらに整えたいと思っています。



松原圭士郎さん
株式会社丸朝製陶所
工場を整備しオープンファクトリーに。



美濃焼タイルを暮らしに取り入れませんか？

建築物における美濃焼タイル施工補助金

当事業の担当者 産業観光課 岩田浩志さん

- 対象事業** 市内の住宅や店舗などの新築、増築、改築、改修
- 対象経費** タイル施工に係る材料費と工事費
- 補助額** 材料費と工事費の2分の1
- 限度額** 住宅:10万円/店舗:30万円
- 面積要件** 住宅:5㎡/店舗:20㎡
- 申込方法** 予約申込書(ホームページからダウンロード可)を産業観光課へ

※予算に定める額内で先着順に予約受付
 ※年度内に工事が完了しない場合は、一年度に限り事業の繰り越し可

※他の補助制度との併用は不可
 ※補助対象となるタイルには条件あり

☎ 産業観光課 岩田
 TEL 22-1250



6



9



7



8

6 絵付け教室では転写を使う 7 素焼きをした子どもたちの作品 8 スプレーガンによる吹き付け 9 研磨機で表面を滑らかにする



美濃焼の魅力補助金を活用して広めませんか？

美濃焼産業観光振興補助金

当事業の担当者 産業観光課 柳生光則さん

- 対象事業** ①シェア工房整備事業
 ②滞在型作陶施設整備事業
 ③オープンファクトリー整備事業
 ④見本市など出展事業
- 対象経費** 材料費、備品購入費、工事費、輸送費、修繕費、製作費、印刷費 など
- 補助額** 補助対象経費から他の制度による助成金などを除いた額の4分の3以内または2分の1以内(実施事業により異なる)
- 限度額** 施設整備事業:200万円
 展示会などへの出展:100万円
- 申込方法** 募集期間内に交付申請書(ホームページからダウンロード可)と必要書類を産業観光課へ

※申請後公開審査会により決定
 ※詳細はホームページで確認

☎ 産業観光課 柳生
 TEL 22-1250



上村陶磁器株式会社は陶磁器の企画、製造、加工、販売を行う商社です。昭和40年に創業したころは、この地域特有の分業制に習い、工程ごとに外注に出していましたが、数年前から絵付けなどの最終工程を自社で行うようになりました。うちの場合は、スプレーガンによる「吹き付け」などの技法を持つ職人が高齢で作業がで



上村大五さん(右)
 上村紀子さん(左)
 上村陶磁器株式会社

美濃焼振興補助金を使いシェア工房をオープン。

くなってしまうことが理由ですが、囚らずも「美濃焼の将来」について考えるきっかけになりました。このままでは先人から受け継いできた技術が途絶えてしまうかもしれない。焦りにも似た思いから、自社で継承していただける仕組みを構築したいと考えました。これが「美濃焼振興補助金」を利用して、スプレーガンによる吹き付け設備と焼成窯を設置し、貸し出しを目的としたシェア工房を作った理由です。
 シェア工房の利用につながるため、私たちは絵付け教室と美濃焼の器に盛る料理教室を開いています。夏休みには子ども対象の教室も開き約80人が参加しました。将来は、市外からの受け入れも増やし、多治見のまちと産業をアピールしていきたいです。



世界で活躍する人財を育てたい

～多治見市陶磁器意匠研究所の美濃焼の担い手育成～

[写真説明] 1 S-Sense1285株式会社(笠原町)代表取締役社長 杉江敦^{あつし}さん 2 陶磁器意匠研究所での制作の様子 3 S-Sense1285の製品
4 S-Sense1285株式会社商品開発部デザイナー 柳川晶子^{あきこ}さん(平成29年4月入社) 5 柳川さんの造形作品 6 S-Sense1285株式会社商品開発部デザイナー 中川菜里乃^{なりの}さん(平成29年4月入社) 7 中川さん制作の呉須^{あまのす}で上絵をした食器 8 S-Sense1285株式会社商品開発部デザイナー 多田倫子^{あすな}さん(平成28年4月入社) 9 多田さんの^{あすな}のクラフト(工芸)の食器

多治見市陶磁器意匠研究所(以下、意匠研究所)では、65年以上にわたってやきものに携わる人財の育成に取り組んできました。研究生は美濃焼産地を背景とした多彩な技術と知識を習得することが出来ます。私が入所を希望したのも日本最大の陶磁器産地にある意匠研究所で学べるということ、そして何より大学の陶芸サークルにいた時から美濃は憧れの場所でした。現在、私は高田町に工房を構え、意匠研究所の職員として働きながら作陶活動を続けています。多治見に来て15年、いろいろな方々にも恵まれ、改めて産地としての懐の深さを感じています。私と同様に意匠研究所にはやき

【学歴・経歴】

早稲田大学商学部卒業
多治見市陶磁器意匠研究所
技術コース修了(第46期生)

【専門分野】

陶磁器成形技術、陶磁器デザイン

【主な業績】

朝日現代クラフト展入選、第2回織部クラフトデザイン大賞審査員特別賞、第8回国際陶磁器展美濃陶磁器デザイン部門B入選、第9回国際陶磁器展美濃グランプリ、第6回菊池ビエンナーレ入選

駒井正人さん
Masato Komai

多治見市陶磁器意匠研究所
人財育成事業担当

陶磁器意匠研究所（以下、意匠研究所）を選んだのはなぜですか。

柳川 東京で会社に勤めているころ、好きな陶芸家が意匠研究所出身だと知りました。自分も同じ場所ですら、陶芸の勉強をしようと思ったので、会社を辞めこちらへ来ました。

中川 金沢美術工芸大学で彫刻を専攻していましたが、素材としての「土」に興味を持ち、そのことを教授に相談したら意匠研究所を紹介してくださいました。

多田 私は、東京の印刷会社でグラフィックデザイナーとしてチラシやカタログなど紙媒体のデザインをしていましたが、捨てられてしまう素材にデザインすることに疑問を持っていました。残っていく「土」という素材に興味を持ったのはそうした理由です。多治見の意匠研究所を選んだのは、多くの陶芸家や陶磁器デザイナーを輩出していること、産地ならではの^{*} 鋳込み技術の授業があると聞いたからです。

^{*} 吸水性のある石こう型に泥しように流し込み成形する方法

意匠研究所出身の彼女たちに期待することは何ですか。

杉江 最近の傾向として、タイルはキッチンやリビングに使用する内装タイルの需要が高まっています。その発注に際しタイルの仕様を最終的に決めるのは女性であることも分かってきました。彼女たちに期待するのは、第一に女性のセンス（感覚）で作

るデザインです。加えて、意匠研究所で培った加工技術で、品評会に出せるほど完成度の高い試作品（実際に30cm四方の版にタイルを貼った状態のもの）が制作できるのも魅力です。そもそも、杉江製陶株式会社に関連会社として「S-Sense1285」を立ち上げたのは、今までにない商品開発をしたかったからです。デザイナーの3人は、契約社員として月10日間ここに出勤して働きますが、それ以外の日は作家活動をしています。タイルのみを作るより、より独創的なものができると思っています。

意匠研究所で学んだことは今の仕事に生かされていますか。

中川 意匠研究所では、「作品に対してわがままでいなさい」と指導を受けます。私は、与えられた課題に対し、自分が求めるものを貪欲に形にしてみました。同時に、土の持つ魅力（表情や力）を理解し大事にするようにも言われました。今、商品開発をする立場になって、自分本位では通用しないことが分かってきましたが、一方で、作家としての私の感覚も必要に

されていると感じています。

多田 私は卒業した今でも意匠研究所の先生にさまざまなことを相談しています。そのたびに、親身に応えていただいています。

柳川 石こう型を使った鋳込み技法

や釉薬のことなど、意匠研究所では陶芸の基本を教えていただきました。また「なぜ土でなければならぬのか」をじっくり考える期間でもありました。タイルは土でできています。素材の魅力を出してもっと面白いものを提案していきたいと思っています。

S-Senseを立ち上げ、業界の反応はいかがですか。

杉江 まだ3年目ですが、彼女たちがデザインしたものが既に商品として流通しています。今は大手商社のカタログに載せていただくことを第一優先にしていますが、個人のニーズにも応える付加価値の高いものを独自で販売できる道も模索していきたいです。

多治見市は美濃焼の担い手を応援

☎ 意匠研究所 TEL 22-4731

● 修了生雇用・定住促進奨励金制度

市内陶磁器関連事業所に、陶磁器意匠研究所の新規修了生が正社員として連続して12カ月間雇用され、同期間市内に居住した場合、奨励金を交付する制度です。

交付額 対象事業所 30万円/1人
対象修了生 30万円

● 陶芸工房バンク

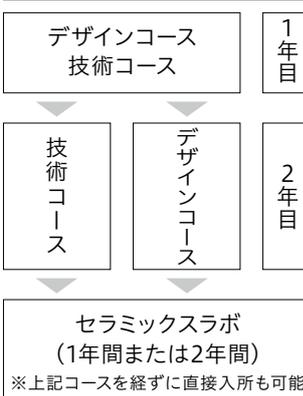
陶芸に関する貸工房をはじめ、創作活動に利用できる空き工場、倉庫などの物件情報を公開します。

※詳細は問い合わせください



▲陶磁器意匠研究所修了生の地元への就職を促進

陶磁器意匠研究所研修概要



ものが好きな若者が全国から集まってきました。この場所ですっかり陶磁器と向き合い真摯に学べば自分らしいやきものとの関わり方（作家、デザイナー、職人など）が必ず見つかると思っています。意匠研究所職員として、世界で活躍する先輩たちに続く人材をこの多治見で育てていきたいです。